

委員会のうづき

産業 建設 厚生

道の駅整備へ 委員会設置条例を

常任委員会

常任委員会

総務 教育

「こぶしのさと」 来年3月再開へ



委員長 おくもと てつや 本 哲也

日等は、規則で決定。

Q 町内・町外の利用者の確認方法は。

A 今の段階では未定。他の事例を参考に指定管理者と決めていく。

公費負担に関する条例の制定
ポスター代、チラシ代に加え選挙カーに関する経費も公費負担をする。

Q 自家用車を使った場合の公費負担はないのか。

A 運転手代、燃料代の公費負担はある。

真空冷却機 修繕困難 購入へ

●町立佐賀学校給食センター真空冷却機購入業務の物品売買契約の締結
814万円
修繕が困難なため、新たに購入するもの。

町議会議員・町長選挙公費負担拡大

●町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の



委員長 はまむら みか 濱村 美香

本委員会に付託された3議案は、審査の結果、全会一致で可決すべきものとなった。

道の駅整備へ 条例の制定

●道の駅整備検討委員会設置条例の制定
道の駅上川口（仮称）を整備するため、検討委員会条例を制定した。

Q 委員はどのような方を想定しているか。

A 商工会員や議会議員、農業委員など想定。

Q 基本計画など、検討委員のみで形を絵にするのは難しいのではないか。

A 6月にプロポーザルし、業者も委員会に含める。また、この道の駅は高台になるため、防災拠点の機能も検討に含める。

●令和6年度一般会計 補正予算

■脱炭素対策費 3億5252万円

Q どのような事業に充てるのか。

A 町内の遊休地に太陽光パネルを設置し、そこで発電したものを公共施設で使用できるよう整備するもの。再エネ交付金を活用し、その補助率は国から3分の2、残り3分の1は会社負担。



マイナ保険証で受付できる（四万十市民病院）

国はマイナ保険証への切り替えを推奨。町もあったかふれあいセンターなどで説明している。